

PAGE2004レポート

2004年2月4日～6日の3日間サンシャインコンベンションセンター TOKYOにて社団法人日本印刷技術協会主催のもと開催されました。来場者は3日間の合計で61,520名。同時開催された「ポスタルフォーラムと合わせると82,590名が訪れ、盛況のうちに閉幕しました。開催期間中に弊社ブースに立ち寄って頂いた方々にはこの場を借りて厚く御礼を申し上げます。



PAGE2004は「ITとパートナーシップで築くトータルサービス」をメインテーマとして開催されました。このテーマの意味するところは非常に大きいと思います。

この数年間で印刷業界を取り巻くデジタル環境は、1社のみの力で開発運用できるものは、減少傾向にあると思います。拡大し続けているIT技術や情報をお互いに共有し、コストやリスクを最小限にとどめつつ、投資以上の利益を上げていくことが目標になるかと思います。このようなテーマのもと開催された今年のPAGE2004を、特に興味の惹かれたコーナーを中心に、簡単に振り返ってみたいと思います。



進むか？ 工程管理のデジタル化

昨年9月のIGAS2003でも注目されていたCIP4/JDFを核とした双方向のCIM（生産管理システム）の実現を目指した機材の展示など、課題とされていた印刷業界のワークフローのデジタル化に主眼が置かれていたようです。このテーマは、今年開催される drupaでも中心となるテーマであると考えられます。

出展されているブースでも以前は、概念的な説明が多かったものの今回は実際にCIP4/JDFやPDFを利用して作業の進捗状況をリアルタイムで確認できるシステムと連動した印刷機材もいくつか紹介されていました。もちろん対応した機材を導入したからと言って、即ワークフローのデジタル化がなされる訳ではなく、従来使用している作業伝票などが完全にデジタル化されているといった条件が必要です。MIS/CIMを実際に使用していくには、まだ国内印刷の受注形態や、工程の複雑さが高いハードルとして存在しています。この

ような問題を1つずつ解決していくことが、今後の工程管理のデジタル化には必要不可欠な課題と言えるでしょう。



次世代DTP 気になる今後の動向

また、今回の展示会ではIGAS2003では出展していなかった、Adobe社やQuark社といった、DTPの中心となるソフトウェアメーカーが出展していたのが大きかったように思います。

Quark XPressについてはこの後のトピックスで取り上げますので、ここではAdobe CSシリーズの方に焦点を当ててみたいと思います。

一昨年のPAGE2003でも多くの人聞き入っていた、新世代DTPソリューションZONEは、今年も多くの人たちが足を止め熱心に講演を聞いていました。

今回はTNGプロジェクトの協力のもと新世代DTPの姿を導入事例を始めとして講演されていました。

足を止めて熱心に聞いている方達の様子を見ていると、今年初めに発売されたAdobe CSシリーズに対する興味は、かなり大きいものがあったように見られました。

今回行われていたInDesign CSの説明は、主に表示速度や動作速度の改善。印刷用に特化したといわれる、PDF-Xに関して前面に押し出しながらの説明がかなり多かったように思えます。

必要な時以外は高解像度表示がオフになったりと、実際ソフトを使用して作業をする際に旧バージョンでストレスに感じていた部分の改良や、PDF-Xの使用により、より安全・高品質である印刷用PDFが扱えるようになった点を強調していました。透明機能の扱いで若干制限はあるようですが……。

今回のPAGE2004を見渡すと、OSXに

対応したソフトが、DTPソフトや面付けソフトでも多く目にする事ができました。

実際の現場では未だ旧OSでのデータ入稿が主流であり、今後も暫くはこの傾向が続きそうです。

Adobe CSシリーズのようにOSXのみで動作するソフトも増えていく中、現場で実際に作業する方の苦労も大変なものがあると思います。

またQuarkXPress6.1Jの登場によって、OSXを使用するユーザーが一気に増えることも予想されます。

もちろん、ソフトだけの問題ではなく、フォント環境・周辺機器・既存データの問題と複雑に絡み合っていますから、OSXへの移行が必ずしも急激に進むとは言えませんが、移行への準備を考える上ではいい時期に来ているのかもしれない。

簡単にではありますが、今回のPAGE 2004について振り返ってみました。個人的には、いくつかおもしろい情報も得られたので有意義なものだったと感じています。

DTP環境も徐々にですが、次世代への歩を進めています。今回のPAGE 2004にて、皆さんは何かしらの指針を得ることができたでしょうか？



大盛況の新世代DTPソリューションZONE

